

元気なひと なかま



鈴鹿をよくする会

☺教育と清掃が活動の2本柱

私たちの活動は、5年ほど前、金次郎塾という名前で、近所の子どもたちに国語、英語、算数を教えたり、戦時中に体験した話などをすることから始まりました。定年退職したメンバーの一人が、地域に貢献しようと仲間に声を掛けたことがきっかけでした。

長年、旭が丘周辺でごみ拾いや草刈りをしている者が仲間に加わってからは、清掃活動も行うようになりました。

☺昨年から活動をパワーアップ

昨年の鈴鹿市制施行70周年を機に、現在の団体名に改めるとともに、活動内容を発展させることにしました。昨年は、鈴鹿の偉人である大黒屋光太夫と佐佐木信綱を、講演会や、私たちが作った紙芝居の上演を通して紹介しました。同時に、千代崎海水浴場や、旧東海道で清掃活動も行いました。

☺鈴鹿の偉人を知って、よいまちに

今年は、「かがやく鈴鹿偉人賢

人ごみひろい」と題して、前川定五郎の紹介と牧田地区の清掃を加えて実施する予定です（詳細は、本号20ページに掲載）。

前川定五郎は、「人の喜びは我が喜び」と、橋を架けることに生涯をかけました。このような地元の偉人を、子どもたちや若い人たちに知ってもらい、その精神を引き継いだ立派な大人に成長するよう願っています。そして、鈴鹿市がよりよいまちになるよう、これからも活動を続けていきたいと思えます。

闘え！ モータースポーツの鈴鹿人

今回は奮然ながら、私、辻野ヒロシについて。去る8月に4輪レースにデビューしました。しかも、鈴鹿1000kmレースの前座イベントで！このレースは初心者でも気軽に参戦できる「CR-Z 10Lチャレンジ」というホンダCR-Zのレーシングカーを使ったプログラム。マシンは全車レンタル方式。ヘルメットやレーシングスーツも貸してもらえるので、体ひとつでレースに参戦できるという夢のようなシステムです。

私もレースの実況をしながら本格的な4輪レースの参戦となると初めて。コース上での緊張感は、日常ではなかなか味わえないスリルでした。そしてゴールした後の

感動といったら何物にも変えられないものですね。

今はこんなに簡単にレース参戦の夢が実現できるプログラムが存在します。多くの初心者の方の皆さんも、レッスンを受ければレースに出場できるかも。その時にはこのコーナーでもご紹介させていただきますので、ぜひチャレンジしてみてくださいね！



辻野ヒロシ
(CR-Z 10Lチャレンジに出場)

■語り手 辻野ヒロシ

(鈴鹿サーキット実況アナウンサー・鈴鹿モータースポーツ友の会副理事長)

広報すずか 2013年10月5日号

キーボード

涼しくなりました。秋は読書の季節です。

皆さんは図書館を利用されていますか。新刊書店には行くけど、またはネットで本は購入するけど、図書館には行かないなあという方に私がお勧めしたいのが、「返却されてきたばかりの本」のコーナーです。貸し出しカウンターを通り過ぎて、すぐの場所に設置されています。

ここには文字通り、誰かが借りて読んだばかりの

ホヤホヤの本が並んでいます。つまり、さまざまな種類の人気の本が新旧問わず並んでいるわけで、自分がこれまで関心のなかった分野の面白い本を見つけるのに重宝しています。

自分が知らなかった世界へ誘ってくれる、これまでの自分の世界の枠を広げてくれるのが読書の醍醐味です。さあ、図書館で秋の夜長にぴったりなお気に入りの一冊を見つけてみませんか。(保)



鈴鹿市携帯サイト
「元気モバイル」

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎059-382-1100 (代表) 🏠 <http://www.city.suzuka.lg.jp/>
 ■編集/企画財務部秘書広報課 ☎059-382-9036 ☎059-382-9040 📧 hishokoho@city.suzuka.lg.jp
 ■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係
 ☎059-375-4381 ☎059-340-8810

2100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。